

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	成人看護学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対象学年	1学年		学期及び曜時限	後期	教室名	202,203
担当教員	泉 愛子	実務経験と その関連資格	看護師、助産師、保健師 病院、保健センターにて勤務経験あり			
《科目目標》 ①発達、自律、家族、社会の視点で成人期における対象の特性を理解できる。 ②成人を取り巻く環境、生活について理解できる。 ③成人期にある人を看護するための基本的考え方が理解できる。						
《成績評価の方法と基準》 【評価方法】 終講試験(70%)課題レポート・授業ノート(30%)で評価する。 授業態度は初回時に説明する履修上のルールに逸脱していないかで評価する。課題レポートは、課題内容の理解および学生自身の考え方が明確に表現されているかを評価する。 【評価基準】 優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 ナーシング・グラフィカ:成人看護学① 成人看護学概論 メディカ出版 (デジタル版) 厚生労働統計統計協会 国民衛生の動向 最新版						
《授業外における学習方法》 授業キーワード:成人の定義・成人の区分・発達課題・健康日本21・健康増進法・生活習慣病・成人学習者(アンドラゴジー)・職業性疾患・ワークライフバランス・成人とストレスの学習を復習することで更に理解が深まる。 下記、授業以外での準備学習の具体的な内容を参照すること。						
《履修に当たっての留意点》 専門分野 I の看護学概論で学習した人間、看護、看護の役割などを復習した上で、成人期にある対象を理解し成人看護に必要な基礎知識を学習していくこと。この科目は、成人について看護学概論よりも、より詳しく理解を深める授業であり、看護師国家試験にも出題される内容である。 「成人看護学」という幅広い領域の基盤となる科目で、今後の成人看護学各論や実践論及び成人看護学実習に関わる授業であることを認識し授業に参加すること。課題レポートやグループワーク、意見交換時には活発に自分の思いを表現していくこと。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容(予習・復習)	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人期にある対象の理解ができる①	教科書 p.20-54 課題レポート	成人看護学概論 第1部 1 成人であるということ 2 成人の成長発達 授業ノートの作成	
		各コマにおける授業予定	・成人であるということ(成人の定義、成人であることの自覚) ・成長発達の特徴(成人期の区分とその名称、成人期の発達課題と関連する理論、成人の役割について)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人期にある対象の理解ができる②	教科書 P.58-77 課題レポート	成人看護学概論 第1部 3 身体機能の特徴と看護 授業ノートの作成	
		各コマにおける授業予定	・成人各期の特徴(身体的・心理、社会的特徴、成人各期の健康問題について)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人を取り巻く環境について理解できる	教科書 P.78-87 課題レポート	成人看護学概論第1部 4 成人の生活を理解する視点と方法 授業ノートの作成	
		各コマにおける授業予定	・社会状況の変化 ・産業構造・労働環境の変化			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人の生活スタイルの多様性を理解できる 成人の健康観に影響を及ぼす要因について知ることができる	教科書 P.90-125 課題レポート	成人看護学概論 第1部 5 健康観の多様性と看護 授業ノートの作成	
		各コマにおける授業予定	・成人の生活の理解 ・成人の生活のアセスメント ・健康観についての動向			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	学習者としての成人の特徴を理解する 成人の健康レベルと学習方法の関係について理解する	教科書 P.128-150 課題レポート	成人看護学概論 第1部 6 学習の特徴と看護 授業ノートの作成	
		各コマにおける授業予定	・おとなの学びの特徴 ・成人教育学の概念(アンドラゴジーモデル) ・健康状態と学習方法の関係			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 成人期の生活習慣と健康障害の関連を理解する 生活習慣病の可能性を考慮した看護方法を理解する	教科書 P.151-164 課題レポート	成人看護学概論 第2部 7 生活習慣に関連する健康障害 授業ノートの作成
		各コマにおける授業予定 ・生活習慣に関連する健康課題 ・生活習慣の是正		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 ワーク・ライフ・バランスと健康障害について理解する 成人期の職業と健康障害の関連や、職業性疾病、業務上疾病の予防と治療に関わる保健医療政策と職種を知る 成人期の生活ストレスと健康障害の関連を理解する	教科書 P.65-197 課題レポート	成人看護学概論 第2部 8 ワーク・ライフ・バランスと健康障害 授業ノートの作成
		各コマにおける授業予定 ・ワーク・ライフ・バランスと健康障害の関連 ・職業と健康障害 ・生活ストレスと健康障害		
第8回		授業を通じての到達目標 終講試験		
		各コマにおける授業予定 終講試験		
第9回		授業を通じての到達目標 		
		各コマにおける授業予定 		
第10回		授業を通じての到達目標 		
		各コマにおける授業予定 		
第11回		授業を通じての到達目標 		
		各コマにおける授業予定 		
第12回		授業を通じての到達目標 		
		各コマにおける授業予定 		
第13回		授業を通じての到達目標 		
		各コマにおける授業予定 		
第14回		授業を通じての到達目標 		
		各コマにおける授業予定 		
第15回		授業を通じての到達目標 		
		各コマにおける授業予定 		